

# 令和8年度 四日市市立四郷小学校学校づくりビジョン(案)



学校教育目標: 自らの夢や志の実現に向け、ひたむきに歩む子どもの育成

— 生きる力・共に生きる力を育む学校 —

四郷っ子の未来のため、日本の未来のためにつくした  
伊藤小左衛門さん・伊藤傳七さんの生き方に学ぶ



伊藤小左衛門(5世)  
(学校の設立者)

## めざす学校の姿

- ・子どもが認められ活躍できる学校
- ・規律と思いやりを大切にしている学校
- ・安全・安心で、保護者・地域とともにある学校

## めざす子どもの姿

- ・考え、学び、行動する子
- ・ねばり強く、最後までやりぬく子
- ・認め合い、励まし合い、助け合う子



伊藤傳七(10世)  
(郷土産業の先駆者)

## 重点的な取り組み

### 1 確かな学力の定着(研修・学習指導部)

子どもが自ら考え・学び・活躍できる場を育む

- (1) だれひとり取り残さない授業(問いを大事にした授業づくり)
- (2) ICT活用による学びの充実
- (3) 言語活動の充実(読解力・表現力の育成)
- (4) 朝の学習の充実(聞く・伝える力)や朝の読書の充実、表現活動の日常化
- (5) 家庭学習の習慣化、学習規律の定着

### 2 心と体の健全な育成(生活指導部・健康安全指導部・研修・学習指導部)

自他を大切にするとともに、心と体の健康を意識し実践できる子どもを育む

- (1) だれひとり取り残さないなまづくりの推進
- (2) 「四郷っ子のやくそく」を軸に据えた規範意識の向上
- (3) 体育指導・体力づくりのための学校活動の充実
- (4) 生活リズムの定着・改善を目指した健康教育・食育の推進
- (5) 読書環境の充実と読書活動の推進

### 3 未来社会を創造する力の育成(各指導部)

夢や志の実現に向け、学ぶ意欲・コミュニケーション能力を育む

- (1) 発達段階に応じた組織的・系統的なキャリア教育の推進
- (2) 四郷の地域学習(伝統・文化・自然・産業・人材)の活用推進
- (3) 非認知能力の向上(向き合う力・つながる力・高める力)
- (4) 児童の安全意識の向上(地域防災訓練への自主参加・交通ボランティアとの交流)
- (5) 集会や行事、縦割り班(異学年)活動の充実

### 4 特別支援教育の充実(特別支援教育推進委員会)

一人ひとりの子どもの特性や能力に応じた、適切な指導・支援を行う

- (1) 校内支援体制の充実(サポートルーム)
- (2) 不登校児童・日本語指導が必要な児童への支援の充実
- (3) 「相談支援ファイル」の活用推進
- (4) 教育相談の充実と活用(特別支援教育 Co・SC・SSW)
- (5) 相互理解のための西日野にじ学園との交流(全学年:年1回以上実施)

### 5 学校教育力の向上(教務部・PTA・くろがねもち協議会)

学校・家庭・地域が連携・協働し、「地域とともにある学校」づくりを進める

- (1) 家庭・地域等への積極的な情報発信(HP・学校だより・H&S・学校公開)
- (2) 交通安全・図書ボランティアや保護者ボランティア・ゲストティーチャー等の活用
- (3) 職員の健康維持のための働き方改革の推進

本校のシンボル: くろがねもちの木

### 6 教職員の資質・能力の向上(研修・学習指導部)

子どもたちの生きる力・共に生きる力を育むため、教師力の向上を図る

- (1) 校内研修の充実(研究授業の実践・OJTの活性化による組織力の強化)
- (2) 笹川中学校区における「学びの一体化」の推進
- (3) 職員の人権意識の高揚と協力体制の推進
- (4) 各種研究会への参加、大学・企業連携の推進